

G.研究発表

なし

H.知的財産権の出願・登録状況

なし

I.研究協力者

宮川耀子 宮古福祉保健所健康推進班
主任歯科医師

厚生科学研究費補助金 (循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業)
研究報告書

離島・農村地域における生活習慣病対策の環境整備とその評価に関する研究
— 沖縄県離島での対策の実施と評価 —
研究分担者 岡田克俊 愛媛大学総合健康センター准教授

研究要旨

沖縄県宮古島市および多良間村を含む地区を中心として、今後の生活習慣病対策の環境整備の課題について検討を行った。

検討に際しては、生活習慣病対策の主要な課題について評価を行った後に、生活習慣状況及び地域の社会的環境について、アンケート調査及びインタビューによる記述疫学的方法により検討を行った。

その結果、生活習慣病対策においては、血圧などが非常に重要であり、またいずれの項目も自己チェックが比較的容易である等の特徴があった。また、生活習慣及び健康意識の問題は壮年期よりも若い世代において課題が多いことから、若い世代への健康事業の呼びかけも重要であることが明らかとなった。また、健康事業の推進の方策として、住民同士の結びつきが強く、さらに若い世代を含む地区組織の活動が活発であることから、これらの既存の人・組織を健康推進事業に巻き込むことができれば活発な健康づくり運動が可能であることが明らかとなった。

今後は、このような環境整備のあり方が、民間の保健医療福祉産業の少ない離島・僻地での重要な方法の一つであると考えられる。

A. 研究目的

我が国では、人口の高齢化により、ADLの低下した老人、寝たきりに至った老人の増加等による老人医療費の増大といった社会問題が生じている。さらに近年では、高齢者割合の増加に伴い、全世帯のうち、老人の単独世帯(約7.0%)や老人のみの世帯(約6.6%)が増加し、家庭内における介護の身体的・精神的負担の増大、地域コミュニティにおける労働も含めた社会活力の低下といった新たな問題が生じつつある(括弧内は2000年国民生活基礎調査:旧厚生省による)。本研究では、このような社会生活基盤が遷移している状況において、離島・農村地区での生活習慣病対策の環境整備のあり方についての検討を行った。

B. 研究方法

1. 対象

沖縄県宮古島市を中心に本分担研究の対象地区とした。宮古の人口は、53,480人(2005年度国勢調査)、65歳以上の者の割合は21.0%である。

対象地域の2次医療圏は宮古地域保健医療圏に属し、管轄保健所は沖縄県宮古福祉保健所である。

また環境整備において特に重点的に対策すべき項目の検討を行うために、農村田園地区の例としてE県O市(人口3.9万人、65歳以上人口22.8%)を用いて評価を行った。

2. 方法

(1)重点的な対策項目の検討

E県O市の30歳以上の地域住民で1996年4月～1998年12月の間に循環器疾患健診を受診した者を対象とし、その後の循環器疾患の発症状況について、メタボリックシンドローム(8学会合同基準)の項目毎にCox's proportional hazards modelを用いて検討した。

(2)各地区共通アンケートによる生活意識調査

研究班での共通アンケートを用い、宮古島市と他の地区との生活及び健康意識の違いについて、

若い世代(49歳以下)と50歳以上とに分けて評価を行った。

(3) 地域での研修会議に基づく記述調査

前述の重点的な対策項目の検討及び各地区共通アンケートによる生活意識調査を元に、地域の生活習慣病対策を行っている実務者を交えた研修会において、環境整備上の課題などのインタビューを行い、現状の評価を行った。

(倫理面への配慮)

追跡調査は疫学研究倫理指針に基づく倫理審査にて承認されている(愛媛大学)。さらに、アンケートは調査の趣旨を書面にて説明した上で、趣旨に同意した者のみの回答を無記名で回収し、特定の個人を識別できる情報の収集を行わないように配慮した。

C. 研究結果

(1) 重点的な対策項目の検討

過去の循環器検診を受診した5,148人のうち、脳心既往歴がなく、かつ検診及びウエスト測定の実施が完了していた計5,087人(平均60.0±13.1歳、男性1,738人;平均62.4±12.5歳、女性3,349人;平均58.8±13.3歳)について、2004年12月末まで追跡を行った。メタボリックシンドローム基準のうち、ウエスト高値の有無とその他の危険因子の有無との検討では、高血圧群ではウエスト高値の有無に関係なく脳卒中発症に有意な関連を認めた。また、その他の危険因子については、ウエスト高値群に脳卒中発症増加の傾向を認めた。

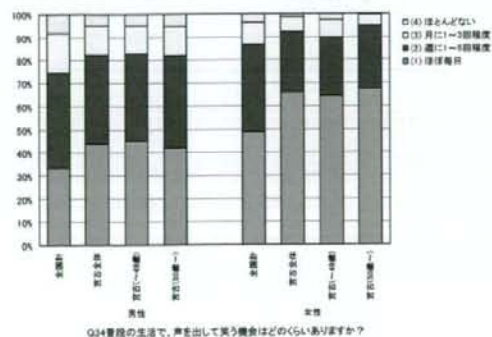
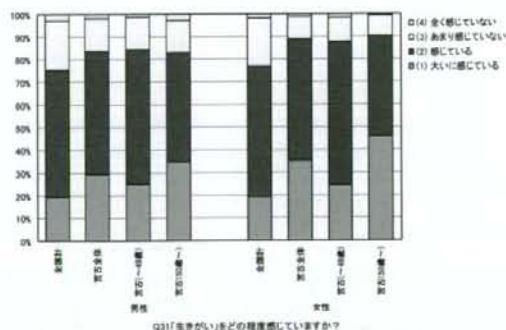
(2) 各地区共通アンケートによる生活意識調査

宮古地区では、現在の健康状態について「とてもよい」と回答したものの割合が他の地区より高く、特に若い世代において顕著であった。なお、50歳以上の群では健康状態についてそれ以下の群に劣るものの、生きがいを感じている者の割合は高く、「生きがいを大いに感じている」と回答した者が男性の34.7%、女性の46.1%を占めていた(表Q31)。

さらに、普段の生活で声を出して笑う機会についても宮古地区では他の地区より頻度が多く、男性の43.8%、女性の67.6%が「ほぼ毎日ある」との回答であった(表Q34)。

一方で、健康行動については、上原らの報告にあるとおり、健診の受診状況は他地区と比較し低く、食習慣及び運動習慣についての配慮が低い傾向が認められた。さらに食に関する意識として、宮古地区では「つつい腹一杯食べる」者の割合が高く、特に若い世代の男性では73.7%もの割合を占めていた。また同様に、嗜好品として砂糖の入った飲料水の摂取頻度も若い世代の男性で多く、「週5~6回」及び「毎日」飲む者が47.3%もの割合であった。

社会的なサポートのうち、互助的なサポートの観点から、困ったときに力になってくれる人がいると思いますかとの質問に対して、「大いに思う」と回答した者の割合は男性及び女性とも他の地区と比較し高かった。さらに地域社会における人間関係の状況の一つとして、宴会等で他の人と外で酒を飲む機会がありますかとの設問に対して、「週1日以上ある」との回答が男性の52.2%を占め、全国の17.8%と比べて極めて高かった。一方



で、宴会などの機会が多いためか、全体的な飲酒量については、宮古では男女とも全国と比べて多く、特に4合/日以上飲むと回答した者の割合は宮古男性の13.5%に認められ、全国の4.6%と比べ高かった。また特に49歳までの群ではさらに高く16.1%となっており、さらに酒を勧められたら断れないと回答した者が宮古男性の64.8%に認められ、多量飲酒に関する問題が認められた。

(3)地域での研修会議に基づく記述調査

研修会における記述的調査において、健康推進事業から若い世代へのアプローチの方策として、特に若い男性の肥満・健康問題を改善するために、青年会議所の方に健康増進計画推進委員会に参加して頂くなどの働きかけを行っていることが明らかとなった。さらに田園地域マルチメディアモデル整備事業で整備された行政チャンネルテレビ放送の運営において「推進委員会の委員など地区視聴者の身近な人が出演する」ことにより、住民、特に若い層への反響及び動機付けの効果が認められていた。また、当該地域では若い世代の団結力が強く、様々なイベントを通して組織化が進んでいることから、これらの活動を基盤として青年団などの若い層に保健事業に参入してもらうことは比較的容易だと思われた。

一方、行政的立場からは、健康づくり推進委員の活動や月に1回の定例会等を通じて住民のニーズがより分かり易いようになっているとの意見があった。さらに、専属の健康運動実践指導者が1名配属されてからは、保健師が兼任で担当するよりも運動指導などが活発化されたとの報告があった。

D. 考察

生活習慣病対策として、メタボリックシンドローム診断基準及び既知の循環器疾患危険因子と疾病との関連の評価を行った結果、血圧対策は重要な課題であることが認められた。このことは特殊な検査だけでなく、血圧測定などといった一般的な事、また正しい知識に基づいて自己チェック

が可能など、対象者自らが参加することを主体とした健康事業の環境整備が比較的整えやすい分野であると考えられる。

また、参加する側の特性として、宮古地区においては、自覚的な健康状態がよいと回答した者の割合が高く、さらに生きがいを感じている者や笑う機会の多い者の割合も高く、良好な健康観が認められていたが、食生活行動そのものについては、塩分を控えている者や栄養成分表示などに注意を払う者は少なく、一方で満腹まで食べる者や嗜好品の摂取頻度の多い者の割合が高く、さらに健診の受診行動及び知識がやや低めであったことから、一般的な健康教育の普及・実践、そのための健康事業への参加を広く呼びかけることが必要であると考えられる。

一方、健康事業の推進の方策として、地区の特性を生かした推進方法とそのための基盤整備の検討が重要と考えられる。すなわち、同地区では困ったときや助けが必要なときに力になってくれる人が多い、また生活習慣の一部として、多量飲酒の弊害があるものの他の人と飲酒する機会が多いなど、地域の住民のつながりが強く、さらに若い世代の地区組織などの活動も比較的活発であることが認められており、このような地区では地区組織を利用した健康行動への動機付け及び支援の取り組みが可能と思われ、実際に行われていることが明らかとなった。これらの方法は、都市化が進む地域では既存の地区組織が少ないもしくは活動が低下しているなどの場合には限界があるが、離島・僻地では既存の組織を利用した環境整備が極めて有効な方法であると考えられた。

E. 結論

健康事業の推進の方策として、住民同士の結びつきが強く、さらに若い世代を含む地区組織の活動が活発である場合には、既存の人・組織を健康推進事業に巻き込むことができれば活発な健康づくり運動が可能であることが明かとなった。

今後は、このような環境整備のあり方が、民間

の保健医療福祉産業の少ない離島・僻地での重要な方法の一つであると考えられる。

F.健康危険情報

なし

G.研究発表

岡田克俊 メタボリックシンドロームと脳卒中発症との関連 日本公衆衛生学会 (2006/10)

H.知的財産権の出願・登録状況

なし

I.研究協力者

佐伯修一 愛媛大学総合健康センター長・教授
楠元克徳 愛媛大学総合健康センター准教授
片山佳子 愛媛大学総合健康センター事務補佐
松下真弓 愛媛大学総合健康センター研究補助

平成 年 月 日

各 位

保健所長

健康づくりに関するアンケートのお願い

このことについて、当保健所では現在、大阪大学と共同で生活習慣と病気との関連についての調査研究を行っております。

その基礎となる調査として、下記のとおりアンケート調査を実施することといたしました。ご多忙の折とは存じますが、ご協力をお願いいたします。

記

1 研究事業の名称

平成19年度厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業
「離島・農村地域における生活習慣病対策の環境整備とその評価に関する研究」

2 事業の概要

離島や農村の地域住民の環境や生活習慣の現状を把握して、生活習慣病の状況との関連を分析し、生活習慣病対策に必要な基盤整備への提言を行うことが目的です。

3 アンケートについて

- ・このアンケートは、1世帯につき1通配布されています。
- ・用紙の色が青色であれば男性の方、ピンク色であれば女性の方がご自身の生活習慣についてお答えください。もし、該当する性別の方がおられないときは、どちらの性別の方でも構いませんのでご回答ください。
- ・アンケート結果は平均値などの集計として用い、個人名や個人情報が公表されることは一切ありません。
- ・記入が終わったら、もとの封筒に入れて封をし、回答を依頼した食生活改善推進員の方にお渡し下さい。

※ 以下の各設問に対し、最も当てはまる回答一つに☑を付けて下さい。

Q1. あなたの性別、年齢についてお伺いします。

● 性別は? 男性 女性

● 年齢は? 歳 (数字を記入してください。)

Q2. 現在の健康状態はどうですか?

とてもよい まあよい あまりよくない よくない

Q3. 「メタボリックシンドローム」という言葉を知っていますか?

内容を知っている 言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない
聞いたことがない

Q4. この3年間で健康診断(血圧や血液検査など)を受けましたか?

毎年受けている ときどき受けている ほとんど受けていない

Q5. 血圧が高いと言われたことがありますか?

はい いいえ

Q6. 食塩を控えることはいつ頃から始めたら最もよいと思いますか?

子供の頃から 20歳の頃から 30~40歳頃から
高血圧と言われてから わからない

Q7. 塩分を控えることに関して、何か実行していますか? (例えば、おかずの味付けを薄くする、みそ汁やつけものを減らす、めん類の汁を残す、味がついたものにはしょう油をかけないなど)

実行している 以前実行したが、長続きしなかった
実行したことはない

Q8. Q7と同じ質問について、あなたの配偶者(または他の家族)の場合はどうですか?

実行している 以前実行したが、長続きしなかった
実行したことはない

Q9. 魚、肉、卵、乳製品、野菜などをバランスよく摂っていますか?

はい いいえ

Q10. ふだん外食をするときや食品を購入するとき、栄養成分の表示を参考にして
いますか？

- いつもしている 時々している
あまりしていない ほとんどしていない

Q11. 魚は食べますか？

- 毎日 週5~6回 週3~4回 週1~2回 あまり食べない

Q12. 肉は食べますか？

- 毎日 週5~6回 週3~4回 週1~2回 あまり食べない

Q13. 植物油を使った料理（天ぷら、揚げ物など）は食べますか？

- 毎日 週5~6回 週3~4回 週1~2回 あまり食べない

Q14. 牛乳または乳製品（ヨーグルト、チーズなど）は食べますか？

- 毎日 週5~6回 週3~4回 週1~2回 あまり食べない

Q15. 大豆製品（豆腐、油あげ、納豆、煮豆など）は食べますか？

- 毎日 週5~6回 週3~4回 週1~2回 あまり食べない

Q16. 野菜（漬け物を除く）は食べますか？

- 1日3回以上 1日2回 1日1回 週1~6回 あまり食べない

Q17. 果物は食べますか？

- 毎日 週5~6回 週3~4回 週1~2回 あまり食べない

Q18. 砂糖の入った飲料水（缶コーヒー、清涼飲料水、スポーツドリンク、栄養剤な
ど）は飲みますか？

- 毎日 週5~6回 週3~4回 週1~2回 あまり飲まない

Q19. 食べる速さはどうですか？

- かなり速い やや速い ふつう やや遅い かなり遅い

Q20. ついついお腹いっぱい食べる方ですか？

- はい いいえ

Q21. こってりしたもの（肉の脂身など）は好きな方ですか？

- はい いいえ

Q22. 朝食を食べますか？

- ほとんど毎日食べる 時々食べない ほとんど食べない

Q23. 余暇でスポーツや運動（ウォーキングを含む）は平均して 1週間にどのくらい
していますか？

- 5時間以上 3～4時間 1～2時間 ほとんどしない

Q24. 日常生活の中で、室内または戸外で歩く時間は平均して 1日にどのくらいです
か？

- 2時間以上 1時間以上～2時間未満 30分以上～1時間未満
 30分ぐらい ほとんどしない

Q25. 階段よりもエスカレーターやエレベーターを使う方ですか？

- はい いいえ

Q26. タバコを吸いますか？

- 吸う やめた もともと吸わない

Q27. アルコール飲料を飲みますか？

- 毎日 週5～6日 週3～4日 週1～2日
 月1～3日 やめた もともと飲まない

● また、アルコール飲料を飲む方は、アルコールを日本酒換算で 1日に平均どのく
らい飲みますか？（1合は、缶ビールなら350mlが2本、焼酎および泡盛（原液）
ならコップ7分目、ワインならグラス2杯、ウイスキーならダブルに相当）

- 1合未満 1合位 2合位 3合位 4合以上

Q28. 酒を勧められたら断れないほうですか？

- はい いいえ

Q29. 宴会など、他の人と外で酒を飲む機会がありますか？

- 毎日 週5～6日 週3～4日
 週1～2日 月1～3日 ほとんどない

Q30. この1ヶ月間、睡眠が充分とれていますか？

- 充分とれている まあまあとれている
 あまりとれていない ほとんどとれていない

Q31. 「生きがい」をどの程度感じていますか？

- 大いに感じている 感じている
 あまり感じていない 全く感じていない

Q32. 仕事上または生活上で「ストレス」を感じることはありますか？

- 大いにある かなりある 少しある ほとんどない

Q33. 困ったときや助けが必要なときに、力になってくれる人がいると思いますか？

- 大いに思う 思う あまり思わない 全く思わない

Q34. 普段の生活で、声を出して笑う機会はどのくらいありますか？

- ほぼ毎日 週に1～5回程度 月に1～3回程度 ほとんどない

ご協力ありがとうございました。

(資料8) 各対象地域の死亡率の推移

井川町・脳血管疾患

※年齢調整死亡率は10万人対

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		47	26	22	21	44	21
年死 齢亡	30-69歳	16	10	9	6	11	6
	70歳以上	31	16	13	15	33	15
年齢調整死亡率(30歳以上)		497	265	198	146	207	108
女							
30歳以上総死亡数		41	39	36	36	41	20
年死 齢亡	30-79歳	29	19	18	11	15	4
	80歳以上	12	20	18	25	26	16
年齢調整死亡率(30歳以上)		438	323	229	150	105	36

井川町・虚血性心疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		13	10	9	9	16	13
年齢調整死亡率(30歳以上)		152	107	85	56	86	62
女							
30歳以上総死亡数		6	13	14	6	10	5
年齢調整死亡率(30歳以上)		69	97	86	24	27	7

井川町・循環器疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		93	66	72	49	82	63
死 亡 年 齢	30-69歳	26	18	19	12	28	11
	70-79歳	46	21	23	16	21	20
	80歳以上	21	27	30	21	33	32
年齢調整死亡率(30歳以上)		1114	739	675	334	408	273
女							
30歳以上総死亡数		68	87	88	64	60	54
年死 齢亡	30-79歳	42	44	38	16	22	10
	80歳以上	26	43	50	48	38	44
年齢調整死亡率(30歳以上)		784	704	554	257	157	105

井川町・全死亡

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		179	155	203	173	229	245
死 亡 年 齢	30-49歳	17	17	16	12	12	7
	50-59歳	22	22	30	20	25	24
	60-69歳	45	27	36	36	51	43
	70-79歳	68	49	64	52	59	75
	80歳以上	27	40	57	53	82	96
年齢調整死亡率(30歳以上)		2017	1624	1824	1186	1230	1149
女							
30歳以上総死亡数		127	146	186	142	163	201
死 亡 年 齢	30-59歳	24	16	16	13	20	12
	60-69歳	29	20	33	17	13	15
	70-79歳	38	55	52	29	39	35
	80歳以上	36	55	85	83	91	139
年齢調整死亡率(30歳以上)		1306	1151	1206	638	539	435

(資料8) 各対象地域の死亡率の推移

岩瀬地区・脳血管疾患 (2006-2007 は桜川市)

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2004	2006-2007
男								
30歳以上総死亡数		181	150	161	88	112	46	71
死亡年齢	30-69歳	79	49	27	25	27	14	17
	70-79歳	66	65	68	25	29	11	21
	80歳以上	36	36	66	38	56	21	33
年齢調整死亡率(30歳以上)		594	444	416	183	191	152	132
女								
30歳以上総死亡数		200	155	198	145	122	59	92
死亡年齢	30-69歳	47	23	24	18	12	5	8
	70-79歳	80	57	60	37	22	11	13
	80-89歳	65	60	89	68	63	31	37
	90歳以上	8	15	25	22	25	12	34
年齢調整死亡率(30歳以上)		446	286	297	157	95	93	77

岩瀬地区・虚血性心疾患 (2006-2007 は桜川市)

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2004	2006-2007
男								
30歳以上総死亡数		32	30	45	32	54	21	43
死亡年齢	30-79歳	25	23	39	22	38	14	19
	80歳以上	7	7	6	10	16	7	24
年齢調整死亡率(30歳以上)		104	88	116	67	95	71	81
女								
30歳以上総死亡数		30	31	25	30	45	16	39
年齢調整死亡率(30歳以上)		68	58	36	38	42	27	30

岩瀬地区・循環器疾患 (2006-2007 は桜川市)

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2004	2006-2007
男								
30歳以上総死亡数		285	245	317	224	231	102	156
死亡年齢	30-59歳	41	46	40	31	32	5	22
	60-69歳	69	41	47	33	39	17	12
	70-79歳	107	95	118	68	60	35	45
	80-89歳	63	58	94	81	79	31	60
	90歳以上	5	5	18	11	21	14	17
年齢調整死亡率(30歳以上)		940	738	820	467	399	332	286
女								
30歳以上総死亡数		332	281	354	263	225	123	181
死亡年齢	30-69歳	70	53	46	34	28	9	13
	70-79歳	124	97	101	65	44	20	27
	80-89歳	116	105	154	123	116	62	72
	90歳以上	22	26	53	41	37	32	69
年齢調整死亡率(30歳以上)		739	523	536	289	190	185	141

(資料8) 各対象地域の死亡率の推移

岩瀬地区・全死亡(2006-2007は桜川市)

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2004	2006-2007
男								
30歳以上総死亡数		596	574	799	674	711	360	568
死亡年齢	30-39歳	16	13	22	17	9	6	11
	40-49歳	55	41	46	33	36	10	11
	50-59歳	59	88	106	79	67	31	51
	60-69歳	138	119	148	133	141	61	88
	70-79歳	201	190	249	189	207	124	184
	80-89歳	118	109	203	186	194	93	171
90歳以上		9	14	25	37	57	35	52
年齢調整死亡率(30歳以上)		1942	1714	2046	1421	1240	1240	1082
女								
30歳以上総死亡数		598	541	705	566	598	324	503
死亡年齢	30-59歳	93	70	69	51	46	21	33
	60-69歳	94	75	108	51	70	18	27
	70-79歳	180	169	206	139	137	67	99
	80-89歳	185	182	240	227	227	140	197
	90歳以上	46	45	82	98	118	78	147
	年齢調整死亡率(30歳以上)		1363	1036	1135	660	581	551

協和地区・脳血管疾患(2006-2007は筑西市)

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2004	2006-2007
男								
30歳以上総死亡数		124	93	76	71	76	30	154
死亡年齢	30-69歳	55	24	24	14	21	9	48
	70-79歳	52	46	33	22	21	7	42
	80歳以上	17	23	19	35	34	14	64
	年齢調整死亡率(30歳以上)		661	468	289	198	160	125
女								
30歳以上総死亡数		99	110	98	70	90	43	131
死亡年齢	30-69歳	29	20	11	8	12	5	11
	70-79歳	38	44	40	11	25	11	25
	80歳以上	32	46	47	51	53	27	95
	年齢調整死亡率(30歳以上)		377	367	274	112	113	98

協和地区・虚血性心疾患(2006-2007は筑西市)

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2004	2006-2007
男								
30歳以上総死亡数		17	20	46	22	48	30	125
死亡年齢	30-69歳	9	10	10	12	20	12	47
	70歳以上	8	10	36	10	28	18	78
年齢調整死亡率(30歳以上)		82	92	178	62	101	128	117
女								
30歳以上総死亡数		5	13	24	20	27	16	119
年齢調整死亡率(30歳以上)		19	43	66	36	32	26	49

(資料8) 各対象地域の死亡率の推移

協和地区・循環器疾患(2006-2007は筑西市)

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2004	2006-2007
男								
30歳以上総死亡数		163	149	184	137	155	76	343
死亡年齢	30-59歳	23	20	24	18	21	8	53
	60-69歳	50	25	30	19	29	14	56
	70-79歳	67	66	79	43	42	19	93
	80歳以上	23	38	51	57	63	35	141
年齢調整死亡率(30歳以上)		872	750	720	384	324	312	309
女								
30歳以上総死亡数		135	164	162	136	152	78	395
死亡年齢	30-69歳	38	36	23	20	19	6	28
	70-79歳	49	59	65	28	45	17	61
	80歳以上	48	69	74	88	88	55	306
年齢調整死亡率(30歳以上)		512	545	451	225	190	165	163

協和地区・全死亡(2006-2007は筑西市)

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2004	2006-2007
男								
30歳以上総死亡数		367	351	474	422	495	250	1201
死亡年齢	30-49歳	35	33	34	44	37	12	60
	50-59歳	43	35	54	41	47	22	137
	60-69歳	86	66	97	81	103	52	175
	70-79歳	130	127	164	129	128	66	343
	80-89歳	65	75	106	105	139	68	370
	90歳以上	8	15	19	22	41	30	116
年齢調整死亡率(30歳以上)		2048	1745	1858	1200	1089	1059	1077
女								
30歳以上総死亡数		334	340	409	346	400	241	1069
死亡年齢	30-49歳	24	12	20	12	12	6	18
	50-59歳	23	28	31	17	23	8	46
	60-69歳	54	53	59	43	33	12	84
	70-79歳	101	110	118	80	104	56	179
	80-89歳	112	109	141	141	158	109	457
	90歳以上	20	28	40	53	70	50	285
年齢調整死亡率(30歳以上)		1281	1134	1127	612	527	575	517

新上五島町・脳血管疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		227	196	178	113	123	84
死亡年齢	30-59歳	38	32	30	13	17	14
	60-69歳	49	32	34	20	15	16
	70-79歳	99	72	50	37	39	26
	80歳以上	41	60	64	43	52	28
年齢調整死亡率(30歳以上)		470	388	317	169	156	101
女							
30歳以上総死亡数		213	196	173	118	132	108
死亡年齢	30-69歳	65	39	46	23	12	6
	70-79歳	73	75	56	34	36	23
	80-89歳	67	74	64	47	59	55
	90歳以上	8	8	7	14	25	24
年齢調整死亡率(30歳以上)		304	246	191	99	81	51

(資料 8) 各対象地域の死亡率の推移

新上五島町・虚血性心疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		73	60	76	46	58	59
死亡 年齢	30-69歳	35	28	30	13	23	18
	70-79歳	21	21	18	20	19	17
	80歳以上	17	11	28	13	16	24
年齢調整死亡率(30歳以上)		158	113	137	67	76	67
女							
30歳以上総死亡数		56	39	60	46	37	66
年死 年齢	30-79歳	35	18	38	23	12	25
	80歳以上	21	21	22	23	25	41
年齢調整死亡率(30歳以上)		80	50	67	38	21	35

新上五島町・循環器疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		401	381	400	290	264	238
死亡 年齢	30-49歳	33	29	20	20	14	8
	50-59歳	35	36	49	19	16	22
	60-69歳	86	75	82	57	43	47
	70-79歳	152	140	117	92	85	70
	80-89歳	86	88	122	81	85	74
	90歳以上	9	13	10	21	21	17
年齢調整死亡率(30歳以上)		858	746	708	442	334	276
女							
30歳以上総死亡数		413	351	408	300	291	289
死亡 年齢	30-59歳	34	30	27	10	7	6
	60-69歳	68	46	61	38	20	15
	70-79歳	147	119	124	78	73	66
	80-89歳	143	133	156	130	138	118
	90歳以上	21	23	40	44	53	84
年齢調整死亡率(30歳以上)		591	444	447	248	176	140

(資料8) 各対象地域の死亡率の推移

新上五島町・全死亡

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		1058	1006	1245	987	996	1006
死亡年齢	30-39歳	53	29	32	23	14	12
	40-49歳	112	82	53	51	45	33
	50-59歳	126	139	204	121	79	77
	60-69歳	217	217	289	252	217	183
	70-79歳	354	311	332	288	332	316
	80-89歳	174	195	301	209	246	299
	90歳以上	22	33	34	43	63	86
年齢調整死亡率(30歳以上)		2193	1942	2155	1500	1297	1168
女							
30歳以上総死亡数		939	831	994	863	847	880
死亡年齢	30-39歳	20	10	8	10	8	6
	40-49歳	39	39	30	24	18	10
	50-59歳	86	68	79	41	33	30
	60-69歳	177	121	156	121	91	57
	70-79歳	297	268	264	220	234	209
	80-89歳	271	268	363	338	323	336
	90歳以上	49	57	94	109	140	232
年齢調整死亡率(30歳以上)		1353	1064	1113	766	600	486

宮古島市・脳血管疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		186	241	226	120	146	123
死亡年齢	30-59歳	32	48	52	17	23	15
	60-69歳	56	56	25	26	25	14
	70-79歳	68	89	91	27	30	42
	80歳以上	30	48	58	50	68	52
年齢調整死亡率(30歳以上)		274	312	243	102	101	70
女							
30歳以上総死亡数		148	174	222	142	159	130
死亡年齢	30-59歳	22	22	27	18	16	10
	60-69歳	34	25	11	14	10	7
	70-79歳	57	66	64	37	33	21
	80歳以上	35	61	120	73	100	92
年齢調整死亡率(30歳以上)		132	138	134	77	66	42

宮古島市・虚血性心疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		36	35	60	60	90	82
死亡年齢	30-59歳	15	9	14	11	22	17
	60-69歳	13	8	7	9	12	13
	70歳以上	8	18	39	40	56	52
年齢調整死亡率(30歳以上)		46	43	64	52	66	51
女							
30歳以上総死亡数		23	27	64	41	78	83
年死亡年齢	30-79歳	18	13	25	16	25	20
	80歳以上	5	14	39	25	53	63
年齢調整死亡率(30歳以上)		20	19	37	19	29	25

(資料8) 各対象地域の死亡率の推移

宮古島市・循環器疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		305	385	407	333	384	404
死亡年齢	30-39歳	14	11	17	8	7	6
	40-49歳	20	30	25	19	28	18
	50-59歳	37	47	55	34	34	40
	60-69歳	82	82	43	57	57	61
	70-79歳	98	128	152	82	92	119
	80歳以上	54	87	115	133	166	160
年齢調整死亡率(30歳以上)		459	512	448	286	268	242
女							
30歳以上総死亡数		257	331	425	344	410	416
死亡年齢	30-39歳	16	14	11	11	13	8
	50-59歳	17	18	21	15	18	16
	60-69歳	49	34	23	27	26	31
	70-79歳	89	116	118	80	66	65
	80-89歳	68	120	191	140	172	170
	90歳以上	18	29	61	71	115	126
年齢調整死亡率(30歳以上)		223	249	247	164	154	130

宮古島市・全死亡

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		882	1110	1573	1287	1445	1591
死亡年齢	30-39歳	46	55	80	46	36	18
	40-49歳	92	89	85	68	101	85
	50-59歳	108	135	198	109	114	151
	60-69歳	193	236	263	245	246	224
	70-79歳	272	340	488	315	378	451
	80-89歳	153	226	384	422	433	448
	90歳以上	18	29	75	82	137	214
年齢調整死亡率(30歳以上)		1345	1494	1746	1098	1028	954
女							
30歳以上総死亡数		829	1036	1411	1165	1246	1400
死亡年齢	30-39歳	23	12	25	17	13	13
	40-49歳	39	34	33	27	36	26
	50-59歳	56	61	79	54	50	54
	60-69歳	127	119	130	101	102	89
	70-79歳	250	272	307	243	233	224
	80-89歳	251	394	603	478	475	494
	90歳以上	83	144	234	245	337	500
年齢調整死亡率(30歳以上)		720	756	844	558	492	437

(資料8) 各対象地域の死亡率の推移

大洲市・脳血管疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		348	260	200	141	158	189
死亡年齢	30-59歳	38	26	12	15	16	9
	60-69歳	78	43	23	24	22	18
	70-79歳	140	109	84	33	50	72
	80-89歳	87	73	63	60	54	67
	90歳以上	5	9	18	9	16	23
年齢調整死亡率(30歳以上)		566	378	261	150	138	89
女							
30歳以上総死亡数		304	273	295	191	178	225
死亡年齢	30-69歳	63	47	45	17	19	9
	70-79歳	112	84	85	40	37	40
	80-89歳	107	108	133	92	79	94
	90歳以上	22	34	32	42	43	82
年齢調整死亡率(30歳以上)		364	265	242	109	81	49

大洲市・虚血性心疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		58	60	89	57	70	94
死亡年齢	30-59歳	10	7	8	9	11	8
	60-69歳	10	14	21	11	9	9
	70-79歳	24	17	31	15	21	30
	80歳以上	14	22	29	22	29	47
年齢調整死亡率(30歳以上)		94	89	119	62	63	47
女							
30歳以上総死亡数		53	48	89	67	68	87
年齢死亡	30-79歳	32	20	45	26	33	23
	80歳以上	21	28	44	41	35	64
年齢調整死亡率(30歳以上)		44	35	54	30	29	22

大洲市・循環器疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		517	489	496	382	329	427
死亡年齢	30-49歳	19	15	20	15	16	7
	50-59歳	40	44	25	23	22	20
	60-69歳	103	74	56	58	40	39
	70-79歳	200	174	178	99	107	143
	80-89歳	139	156	166	141	110	165
	90歳以上	16	26	51	46	34	53
年齢調整死亡率(30歳以上)		848	716	656	404	291	205
女							
30歳以上総死亡数		491	492	652	464	379	543
死亡年齢	30-59歳	34	27	36	8	14	9
	60-69歳	67	54	59	34	29	24
	70-79歳	175	133	173	104	86	106
	80-89歳	181	218	290	213	162	222
	90歳以上	34	60	94	105	88	182
年齢調整死亡率(30歳以上)		589	475	530	265	174	129

(資料8) 各対象地域の死亡率の推移

大洲市・全死亡

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		1006	1025	1346	1078	1122	1501
死亡年齢	30-39歳	21	21	27	16	10	13
	40-49歳	56	49	70	40	43	34
	50-59歳	96	102	129	94	92	106
	60-69歳	211	180	231	200	187	159
	70-79歳	374	332	404	306	348	499
	80-89歳	220	301	399	326	343	513
	90歳以上	28	40	86	96	99	177
年齢調整死亡率(30歳以上)		1654	1518	1809	1172	1019	777
女							
30歳以上総死亡数		939	940	1293	1008	995	1478
死亡年齢	30-39歳	17	13	21	6	5	14
	40-49歳	41	25	41	16	20	24
	50-59歳	86	78	78	36	40	58
	60-69歳	152	133	161	111	112	86
	70-79歳	306	256	344	235	219	312
	80-89歳	274	338	497	427	403	543
	90歳以上	63	97	151	177	196	441
年齢調整死亡率(30歳以上)		1151	950	1113	632	520	443

八尾市・脳血管疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		657	602	728	485	571	573
死亡年齢	30-49歳	55	46	62	24	18	22
	50-59歳	66	60	96	61	56	52
	60-69歳	162	86	112	105	102	98
	70-79歳	270	249	227	117	152	188
	80-89歳	95	149	201	157	197	157
	90歳以上	9	12	30	21	46	56
年齢調整死亡率(30歳以上)		378	272	260	123	109	88
女							
30歳以上総死亡数		637	614	787	586	654	586
死亡年齢	30-49歳	24	26	39	20	15	8
	50-59歳	57	37	41	46	31	24
	60-69歳	112	94	113	66	58	46
	70-79歳	275	240	228	147	149	95
	80-89歳	152	191	305	239	274	238
	90歳以上	17	26	61	68	127	175
年齢調整死亡率(30歳以上)		285	192	187	92	72	48

(資料8) 各対象地域の死亡率の推移

八尾市・虚血性心疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		185	208	346	235	246	251
死亡年齢	30-49歳	12	16	16	7	7	12
	50-59歳	18	26	41	26	22	33
	60-69歳	55	42	49	51	62	59
	70-79歳	71	78	150	66	74	70
	80歳以上	29	46	90	85	81	77
年齢調整死亡率(30歳以上)		109	90	123	60	46	38
女							
30歳以上総死亡数		157	167	325	239	267	257
死亡年齢	30-59歳	13	17	18	12	12	16
	60-69歳	33	24	37	19	31	15
	70-79歳	66	78	140	73	67	52
	80-89歳	40	42	114	104	125	82
	90歳以上	5	6	16	31	32	92
年齢調整死亡率(30歳以上)		70	52	77	37	30	21

八尾市・循環器疾患

死亡年(西暦)		1972-1977	1978-1983	1984-1989	1990-1995	1996-2001	2002-2007
男							
30歳以上総死亡数		1297	1383	1978	1544	1573	1760
死亡年齢	30-39歳	36	46	49	19	26	32
	40-49歳	83	94	125	79	58	51
	50-59歳	118	159	252	201	171	179
	60-69歳	314	224	302	284	332	374
	70-79歳	510	507	645	376	409	547
	80-89歳	212	326	516	503	472	430
90歳以上		24	27	89	82	105	147
年齢調整死亡率(30歳以上)		769	616	706	392	297	269
女							
30歳以上総死亡数		1303	1381	2158	1701	1719	1845
死亡年齢	30-39歳	23	15	21	7	12	7
	40-49歳	46	37	64	32	28	24
	50-59歳	101	82	108	113	76	74
	60-69歳	236	199	241	172	182	160
	70-79歳	496	524	671	454	398	370
	80-89歳	357	459	871	699	733	692
90歳以上		44	65	182	224	290	518
年齢調整死亡率(30歳以上)		589	436	512	265	191	155